

5) 飯豊地区（飯豊地区振興協議会）



●地域の将来像

【潤いと活力と夢のある北の大地いいとよ】

『人・自然・文化・経済とが調和し、連帯感のある明るく豊かなまち』

1. 「人と人を結ぶ産業のまち いいとよ」

農業と工業の調和を図り、商業・観光(史跡)・物産の振興を図ります。

2. 「世代を超えみんなで築く安心・安全のまち いいとよ」

地域住民の交流を大事にし、すべての人が安心して生活ができる環境の整備を図ります

3. 「地域 あい♥ IITOYO」

飯豊らしい自然環境を保持しつつ、生活基盤の整備を進め、誰にも住み良いまちづくりを図ります

4. 「ふれあいで築く健康・福祉のまち いいとよ」

健康と福祉のネットワークを広げ、関心を高め、思いやりのあるまちづくりを進めます

5. 「笑顔、夢、希望があふれるいいとよ」

地域の文化を創造し、交流を図りながら、生涯学習を盛んにし、文化の香り高いまちを作ります。

●地域の現状

飯豊地域は、南北に縦貫する東北自動車道、国道4号線さらに北上川に並行しJR東北本線と、極めて交通の便に恵まれた地域であります。また、この沿線に沿って奥寺堰の開削(江戸時代)により、整然と整備された田園地帯と県内でもいち早く整備された工業団地が拓け、市勢発展の中核を成してきました。

東に先端産業の基盤である北上北工業団地、南に高速交通時代の物流の拠点成す北上流通基地、中央には県立中部病院・J Aいわて花巻北上支店を擁し、北には県農業研究センター・生物学研究所や衛生処理場が立地し、広域行政地域の中心的存在ともなっております。

また、国道4号線沿いには大規模商業施設等が立地し、広域

経済圏の中心としても重要な役割を担っています。こうした条件の中で、各所に住宅団地造成が進み人口が増加し、現在1万1千人を超える人々が居住しています。人口の増加する中で、慢性的に交通渋滞の発生する地帯もあり、交通インフラの整備・生活環境の整備が遅れております。

年度	世帯(戸)	増減(戸)	人口(人)	増減(人)
H3年3月	2,683	—	8,830	—
H8年3月	3,178	+495	9,817	+987
H13年3月	3,501	+323	10,652	+835
H18年3月	3,767	+266	11,092	+440
H23年3月	4,006	+239	11,140	+48
H27年3月	4,189	+183	11,098	▲42

●地域の課題

飯豊地域は、広大な面積の中におおよそ北西部に農村地帯が広がり、東南部に工業団地とそれを取り巻く新興住宅地で形成されています。

しかし、昨今の少子高齢化現象は当地域でも例外ではなく、成田地域では平成24年3月に成田小学校が飯豊小学校に統合になり134年の歴史に幕を閉じるなど、人口増減の変化は地域によって大きな隔たり現象を生じています。その現象は核家族化、高齢者世帯、空き家等の増加に拍車をかける要因になっています。

農村部では激変する農業環境に伴って農業後継者不足・専業農家の減少等が深刻で、農業振興に大きな課題となっております。また、飯豊地域においては生活環境の整備や生活道路の改善が急務であります。

- ①生活環境の整備（インフラ整備）
- ②産業振興対策（農業・商業・工業）
- ③世代間交流の促進（コミュニティの醸成）
- ④健康・福祉に対する啓発（検診受診率UP）
- ⑤自主防災組織活動の強化
- ⑥自然環境の保持
- ⑦通学路の安心安全（見守りパトロール等）
- ⑧高齢化対策（生活弱者支援）
- ⑨小規模乱開発の防止&空き家対策
- ⑩路線バス廃止の対策（交通弱者）
- ⑪子育てしやすい生活環境整備

●広域地域の課題

- ①消防署分署の設置
- ②スマートICの設置
- ③市道川原町・南田線の県道昇格

●地域づくりプラン

計画策定に当たり、5つの専門部会(産業経済・安心環境・保健福祉・教育文化・生活環境)で検討。

1. 産業経済 部会(産業経済の振興)

1) 農業振興

- ① 地産地消の奨励(えんでの舞(米)の推奨)
- ② 朝市の開催
- ③ 農産物の奨励と販売(味噌・小豆の加工・漬物・真空パックによる加工食品)

2) 地域コミュニティの醸成

- ① 地区内企業見学会の開催
- ② 産業まつりの開催

★評価指標

「地産地消・えんで舞(米)の推奨」

目標:5年後の確立

現状:なし

2. 安心環境部会(安心安全推進)

1) 防災体制の確立

- ① 防災マップの作成・リニューアル
- ② 地域自主防災の強化

2) 安心環境整備

- ① AEDの適正配置(全行政区毎)

3) 生活弱者支援体制の確立

- ① 通学路の安心安全(パトロールの強化)
- ② 要援護者避難支援体制の確立

4) 自然環境の保持

- ① 飯豊森周辺の自然保全
- ② 飯豊の鮭と蛭を見守る活動
- ③ 水芭蕉の里の自然保全

★評価指標

「地区民の防災訓練への参加」

目標:年間延べ参加人数1万1千人

現状:年間1千人

3. 保健福祉 部会(保健福祉の充実)

1) いきいき健康づくり

- ① 講演会・学習会・研修会・講習会の開催
- ② 広報活動:ふれあい健康通信の発行

2) 体力づくり・生きがいづくり

- ① 軽スポーツ・ウォーキングの推進
- ② 健康まつり・趣味講座の推進
- ③ 一人暮らし・高齢者の健康支援

★評価指標

「特定健康診査受診率」

目標:60%

現状:36%(26年度飯豊地区)

4. 教育文化 部会(教育文化の推奨)

1) 広報面の整備

- ① ホームページまたはブログの開設
- ② 年間を通じ社会教育事業及び各自治会、各種団体等の紹介

2) 推進体制

- ① 企画段階でのニーズ調査、事業実施後のアンケート調査
- ② 地域人材、事業・企画のボランティアを常時募集・登録

3) 児童生徒育成・子育て支援

- ① 小学生を対象に子ども教室を継続実施
- ② 自治会の子ども会と連携し事業展開
- ③ 小中学校総合学習に地域の人材を活用

4) 各種芸能の伝承

- ① 地域の民俗芸能保存会の要請に応じ、広報面の協力と合同鑑賞会への協賛
- ② 子どもたちに伝承芸能を見せたり体験させる場を設ける

5) 地域資源の発掘

- ① 歴史・文化・自然に触れるイベント開催への協賛
- ② 景観資産登録、建築物資産登録の推進
- ③ 史跡・名所に案内看板を設置

★評価指標

「子ども教室の参加人数」

目標:年間参加人数飯豊小学校在学児童数以上

現状:約100%

5. 生活環境 部会(生活環境の整備)

1) 生活環境の整備

- ① 生活道路の整備
- ② 歩道設置・改修整備
- ③ 危険・不安全箇所の改善
- ④ 交通体系の整備
- ⑤ 幹線道路の整備
- ⑥ 防犯灯のLED化推進
- ⑦ 消火栓・防火水槽の適正配置

★評価指標

「市道生活道路舗装率」

目標:42%

現状:26%